琉球大学学術リポジトリ

南洋興發株式會社『第四拾壹期營業報告書』

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2018-04-16 キーワード (Ja): 矢内原忠雄 キーワード (En): Yanaihara Tadao 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/38029

矢内原忠雄文庫

史料名	南洋興發株式會社『第四拾壹期營業報告書』自昭和二年十月一日至昭和三年三月三十一日
封筒番号	100
原文所所蔵者	琉球大学附属図書館
撮影年月日	平成 17 年 11 月 9 日
撮影者	富士写真フイルム 株式会社
備考	

矢内原忠雄文庫

封筒番号： 100

史料名	南洋興發株式會社『第四拾壹期營業報告書』自昭和二年十月一日至昭和三年三月三十一日
資料形態	菊判
枚　数	12
頁　数	23
縦（cm）	
横（cm）	
厚さ(cm)	
書誌的事項	南洋 今泉分類記号： P

自昭和貳年拾月壹日
至昭和參年參月卅壹日

第四拾壹期營業報告書

南洋貿易株式會社

1/10

第四拾壹期營業報告書

東京市日本橋區中洲河岸拾號地
南洋貿易株式會社

昭和貳年拾月壹日ヨリ昭和參年參月參拾壹日ニ至ル期間ノ會計ヲ決算シ貸借對照表、財產目錄、損益計算書及利益金處分案ヲ作成シ監査役ノ承認ヲ經テ茲ニ之ヲ報告ス

營業ノ概況

主要商品タルコプラノ市價今期ニ入リテ稍持直シ、原產地ニ於ケル買付競爭多少緩和セラレタルト相俟チ僅少ナガラ利益ヲ見ルニ至リ他方輸出商品ノ販賣舩運送工事請負等ノ諸事業モ概ネ順調ニ推移シ更ニ諸經費並ニ支拂利息モ引續キ輕減セラレタルヲ以テ幸ヒ所期ノ業績ヲ擧ゲ得タルハ株主各位ト共ニ誠ニ同慶ニ堪エザル所ナリ

株主總會

昭和貳年拾貳月貳拾八日本社ニ於テ第四拾期定時株主總會ヲ開キ左ノ件ヲ附議シ可決確定セリ

一、自昭和貳年四月壹日至昭和貳年九月參拾日第四拾期營業報告書、貸借對照表、財產目錄、損益計算書ノ承認及利益金處分ノ件

二、監査役宮島清次郎任期滿了ニ付改選ノ件

（右重任ス）

庶務ノ要件

一、昭和參年壹月拾日監査役宮島清次郎重任ノ件登記

貸借對照表

（昭和參年參月參拾壹日現在）

資產之部

一金五拾萬圓	未拂込資本金
一金五拾壹萬壹千七百四圓六錢	土地及建物
一金參萬參千五百八拾圓貳拾六錢	什器
一金參拾萬八千八百六拾圓參拾參錢	有價證券
一金參拾五萬六千四百八拾四圓五拾貳錢	受取手形
一金九千參百參拾七圓八拾五錢	銀行預金
一金九百圓五拾參錢	振替貯金
一金參萬參百拾壹圓貳拾九錢	金銀
一金四拾七萬壹千參百八拾參圓五拾四錢	他店勘定
一金拾八萬六拾七圓五拾錢	假拂金
一金八萬參千四百九圓拾九錢	未濟勘定

一金參萬八百七拾七圓七拾八錢　組合勘定
一金四拾七萬壹千八百拾四圓拾九錢　支店勘定
一金拾九萬五千九百六拾參圓五拾五錢　商品
一金壹百拾九萬四千壹百六拾貳圓六拾四錢　船舶
一金四千參百五拾四圓八拾錢　航海準備金
一金壹百參拾八萬四千四百貳拾八圓七拾錢　拓殖部
一金參拾六萬六百七拾七圓九拾參錢　組合出資金
一金六拾參萬參千七百五拾圓　重役醵出金
合計金六百七拾六萬貳千六拾八圓六拾六錢

負債之部

一金貳百萬圓　資本金
一金五萬圓　法定積立金
一金壹萬圓　諸積立金
一金參千五百八拾九圓八拾錢　退職手當基金

一金貳萬四千五百八拾九圓五拾錢　職員積立金
一金壹百九拾七萬六千五百圓　借入金
一金壹百四拾參萬九千貳百八拾貳圓八錢　支拂手形
一金貳拾壹萬五百六拾參圓拾七錢　割引手形
一金貳拾貳萬七百貳拾八圓五拾六錢　銀行勘定
一金九萬壹千八百九拾圓六錢　他店勘定
一金九萬參百五拾八圓拾九錢　假受金
一金參萬九千貳百拾八圓五錢　未濟勘定
一金貳拾四萬七千五百圓　新株第參回拂込金
一金貳拾四萬壹千五百貳拾五圓　新株第四回拂込金
一金壹萬五百拾六圓八拾四錢　前期繰越金
一金拾萬五千八百七圓四拾壹錢　當期利益金
合計金六百七拾六萬貳千六拾八圓六拾六錢

財産目錄

貸借對照表資産勘定ト同一ニ付是ヲ省略ス

損益計算書

（自昭和貳年拾壹月壹日至和和參年參月參拾壹日）

一金四拾萬五千壹百七拾參圓六拾五錢	總收入金	
一金貳拾九萬九千參百六拾六圓貳拾四錢	總支出金	
差引		
一金拾萬五千八百七圓四拾壹錢	當期利益金	
利益金處分		
一金拾萬五千八百七圓四拾壹錢	當期利益金	
內		
一金五萬圓	銷却金	
差引		
一金五萬五千八百七圓四拾壹錢	當期純益金	
一金壹萬五百拾六圓八拾四錢	前期繰越金	

合計金六萬六千參百貳拾四圓貳拾五錢

是ヲ處分スルコト左ノ如シ

一金五千圓	法定積立金
一金五千圓	退職手當基金
一金五千五百圓	役員賞與金
一金四萬圓（年四分）	株主配當金
一金壹萬八百貳拾四圓貳拾五錢	後期繰越金

右之通相違無之候也

昭和參年六月貳拾五日

南洋貿易株式會社

取締役社長　岡田壯四郎

專務取締役　小倉彦六

取締役　高梨博司
取締役　岩崎清一郎
取締役　伊藤耕作

右調査ヲ遂ゲ其正確ナルヲ認證ス

監査役　宮嶋清次郎
監査役　川崎友之介

株主一覽表

い之部

株數	住所	氏名
四、〇二五	東京	株式會社岩崎清七商店社長 岩崎清七
一〇〇	同	岩崎清七
二〇〇	同	岩崎清一郎
七五五	茨城	岩崎龜次郎
六六	栃木	岩崎爲三郎
一〇	茨木	岩崎菊次郎
四〇	東京	岩谷貞一郎
一〇	同	岩澤福松
四六六	福岡	伊藤傳右衛門
三	東京	伊藤良三
二〇	靜岡	伊藤市平
一〇	埼玉	伊藤うた
三	新潟	伊藤爲三
一五〇	東京	伊藤喜市
一、七四三	同	伊藤耕作
一五二	同	伊藤逢郎
一六一	同	伊藤普子
二〇〇	同	伊藤眞
六	熊本	伊勢德平
三	廣島	稻泉暢三
六	佐世保	今泉官次
三	長野	今井高造
六	東京	今宮鍋吉
一六	神奈川	今井政兵衛
三	前橋	泉德之函
三	大阪	泉啓介
三	東京	池田豊蔓
三二	大阪	池澤長次郎
三	北海道	池田保兵衛
三〇	靜岡	池田喜代藏
三三	大阪	池田仁左衛門
六	靜岡	池谷綾子
一〇	茨城	池田米造
二〇	東京	池田清三郎
一、〇〇〇	同	池上麟之助
三三	佐賀	石川又八
二〇	同	石川三郎
一〇	神戸	石黑小美代
一〇	靜岡	石垣專太郎
九三	神奈川	石井カネ代表社員合資會社だいごく
三	愛知	石黑タケ
三	北海道	石田金八
三	東京	石丸一寶造
六	同	石井あさ
三三	千葉	石井直吉
三	埼玉	石井儀平
二〇	新潟	石黑二郎
六	東京	石崎石三
三	同	井手復次郎
五八八	同	井上ラク
三	八王子	市倉喜重郎
二、一六三	東京	市浦元次
四八〇	同	市浦眞次郎
一〇	茨城	市川芳太郎
三	同	市村清治郎

三三二三六三六六四九六二三三六六二〇三五二〇	栃東尾東千東兵埼豊盛新栃東秋栃茨東	木京道京葉京庫玉橋岡潟木京田木城京	大大大大大大大大大大大大大大大大岡岡岡岡
塚塚山村木野谷谷嶋矢矢竹竹田崎田田	長民馬忠仙幾壮	清直新恒重義勝次儀太吉キ治盛之之四	蔵久助作郎雄七郎平郎松イ郎直助助郎

お之部

三六	仙埼	一	蓬玉
沼沼	田田	文	一次
夫郎			

ゆ之部

一一六	五三六三六六〇〇六〇〇〇六三五	一一	東佐東横岩
京山城京賀京滋手	大大大大大大大大大大大大大大大大久	久保	千
代	利喜来次兵次	周ハ	郎吉郎雄司ナ松

五六 東京渡逸温行

わ之部

三四三〇六五〇〇二二二二三六六六〇〇〇六三五一一	東足崎茨愛同同東長新宇都宮	東和歌茨東佐東横岩	京利玉城知
京野潟	沖蔡猿奥小小小小小大大大大大大大大大大大久	栗倉倉田切塚	彌龍利喜来次兵次
代	文は佐順衛左て彦鳥	夫つ吉一門い六十衛郎吉郎衛郎吉郎雄司ナ松	

か之部

一八、四、七、九、一〇〇七〇〇一一〇〇一〇六三三	仙豊新高高同同同同東	蓬榊潟崎松	加加加加藤藤藤莊宮八清一駿郎作郎郎郎作介子男勝雄郎治
日本取締火災保険株式会社	加川川川熱合川社取締役専務株式会社	崎崎友之夙田金	緒朔鮮貿易株式会社長川崎造船所

か之部

三三〇六二九〇六六三六六	神静神同同新東字都宮形川	神奈川岡	和渡渡渡渡渡渡渡渡渡渡渡渡
逸逸逸逸逸逸逸逸逸逸逸逸	田瀬逸逸逸逸逸逸安貞	美健津幸三清チ義兵次	造藏造郎松ッ方照衛郎

ほ之部

一二六三三〇六三六	埼東埼東玉京	形京玉東玉京	星星星細細細細本
野田井田口岡	之之房栄兵久義	助藏夫郎吉助衛藏存	

は之部

一六三〇六一三三	埼神埼菅上佐	佐玉川玉森崎賀	原原原原原橋
口田田田本	儘爽林尚庸桑	太佐長	郎次雄郎吉吉子德治

に之部

一六三三六六六三	東同長背同東長	京野森京野	西西西西西西西
澤澤澤谷谷岡原	房理金	牛夫彌三正夫文	助郎市郎松郎藏

と之部

三三三三〇六三〇六三	同東同新山東埼東埼東	京渡形京玉東玉京	保星星星細細細細本
坂尾野名野田井田口岡	又六松健安	之之新夫太之房栄兵久義	助藏夫郎吉助衛藏存

ほ之部

一六三〇六三三	佐埼神埼菅上佐	佐玉川玉森崎賀	原原原原原橋
口田田田本	儘爽林尚庸桑	太佐長	郎次雄郎吉吉子德治

に之部

一六三三六六六三	東同長背同東長	京野森京野	西西西西西西西
澤澤澤谷谷岡原	房理金	牛夫彌三正夫文	助郎市郎松郎藏

と之部

三三三三〇六三〇六三	同東同新山東埼東埼東	京渡形京玉東玉京	保星星星細細細細本
坂尾野名野田井田口岡	又六松健安	之之新夫太之房栄兵久義	助藏夫郎吉助衛藏存

六六　神奈川　山東
三〇〇　同
一〇三　横須賀
一二六　東京
二〇〇　東京
一一一　同
三三一　東京
二二三　東京
二八〇　大阪
三三二　東京
六六三　東京
三三三　名古屋
一〇〇三　静岡
河　谷
河　野
河　西
河　谷
河　藤
河　桑
河　吉
河　同
河　同
河　横
河　横
河　井
河　清
河　五
河　郡
河　横
河　東
河　東
河　東

三三　兵庫　三三　長崎　四六　新潟　一七八　東京

松　松　山　山　菊　三　兵　代　井　田　田　崎　代合資社員　船橋　日之出商會　松尾慎二郎

せ之部

六　兵　一六　大　一三　大　一三　長　一三　東　一〇　前　一六　東　一二　千　一六　福　二〇　長　二〇　新　二〇　大　二〇　長　二〇　福

厚　代　代　五　代　し　け　分　分　阪　野　京　橋　木　京　葉　島　京　野　潟　阪　野　崎　島

柳　元　井　郎　滝　勝　市　厚　阪　野　京　橋　矢　矢　山　山　山　山　山　山　山　山　山　山

そ之部

六　大　一六　長　一九　東　一九　埼　一九　東　一九　群　一九　福　一九　東　一九　千　一九　同　一九　東　一九　秋　一九　福　一九　東　一九　札

門　阪　司　崎　木　京　玉　京　馬　島　京　葉　司　京　田　岡　京　輝

た之部

一六　福　一六　東　一六　東　一六　長　一六　同　一六　東　一六　崎　一六　東　一六　式　一六　前　一六　増　一六　増　一六　町　一六　町　一六　牧　一六　松　一六　松　一六　松　一六　松　一六　松　一六　下　一六　信

大　阪　井　藤　藤　藤　井　嘉　兵　衛　夫　門　夫　藤　式　川　田　田　田　田　田　田　野　園　崎　田　名　丸　本　本　利　治

ち之部

一六　長　一六　同　一六　東　一六　崎　一六　東　一六　群　一六　福　一六　東　一六　千　一六　門　一六　同　一六　東　一六　秋　一六　福　一六　東　一六　札

崎　木　京　玉　京　馬　島　京　葉　司　京　田　岡　京　輝

つ之部

一六　福　一六　同　一六　同　一六　東　一六　岐　一六　埼　一六　同　一六　同　一六　東　一六　千　一六　葉　一六　東　一六　新　一六　大　一六　長　一六　長　一六　福

崎　玉　京　阪　野　崎　島　京　野　潟　阪　野　崎　島

て之部

一六　兵　一六　大　一六　長　一六　東　一六　前　一六　崎　一六　東　一六　千　一六　福　一六　東　一六　長　一六　新　一六　大　一六　長　一六　長　一六　福

庫　阪　大　長　東　前　崎　東　千　福　東　長　新　大　長　長　福

と之部

一六　福　一六　東　一六　千　一六　同　一六　東　一六　秋　一六　福　一六　東　一六　札

岡　京　輝

な之部

一六　長　一六　同　一六　東　一六　崎　一六　東　一六　群　一六　福　一六　東　一六　千　一六　門　一六　同　一六　東　一六　秋　一六　福　一六　東　一六　札

崎　木　京　玉　京　馬　島　京　葉　司　京　田　岡　京　輝

に之部

一六　福　一六　同　一六　長　一六　東　一六　滋　一六　東　一六　佐

島　野　京　賀　京　賀

ぬ之部

一六　小　一六　小　一六　小　一六　小　一六　小　一六　古　一六　古　一六　古　一六　古　一六　古　一六　古　一六　古　一六　深　一六　深

松　松　口　杉　泉　賀　善　賀　合名　善　賀

ね之部

一六　貞　一六　良　一六　圭　一六　亦　一六　重　一六　良　一六　兵　一六　貞

二　金　吉　男　助　雄　衛

の之部

一六　岐　一六　同　一六　同　一六　同　一六　東　一六　茨　一六　東　一六　同　一六　栃　一六　森　一六　東　一六　新　一六　大　一六　長　一六　長　一六　福

阜　賀　京　城　京　木　京　葉　島　京　野　潟　阪　野　崎　島

は之部

一六　浦　一六　馬　一六　浦　一六　白　一六　上　一六　上　一六　宇　一六　植　一六　植　一六　内　一六　内

井　野　橋　田　原　野　部　本　木　小　千　竹　山　田

ひ之部

一六　井　一六　宛　一六　彦　一六　芝　一六　午　一六　福　一六　八　一六　代　一六　厚　一六　理

一　郎　イ　郎　郎　助　郎　郎　ヨ　七　吉　助

ふ之部

一六　三　一六　大　一六　門　一六　福　一六　東　一六　五〇

阪　司　井　京

へ之部

一六　藤　一六　藤　一六　藤　一六　藤　一六　田　一六　山　一六　食　一六　嘉　一六　重　一六　右衛　一六　畠

井　淀　兵　衛　夫　門　夫

ほ之部

一六　三　一六　大　一六　門　一六　同　一六　東　一六　埼　一六　東　一六　群　一六　福　一六　東　一六　千　一六　門　一六　同　一六　東　一六　秋　一六　福　一六　東　一六　札

崎　木　京　玉　京　馬　島　京　葉　司　京　田　岡　京　輝

ま之部

一六　東　一六　式　一六　前　一六　増　一六　増　一六　町　一六　町　一六　牧　一六　松　一六　松　一六　松　一六　松　一六　下　一六　信

藤　式　川　田　田　田　田　田　田　野　園　崎　田　名　丸　本　本　利　治

み之部

一六　長　一六　崎　一六　木　一六　京　一六　玉　一六　京　一六　馬　一六　島　一六　京　一六　葉　一六　司　一六　京　一六　田　一六　岡　一六　京　一六　輝

む之部

一六　福　一六　東　一六　千　一六　門　一六　同　一六　東　一六　秋　一六　福　一六　東　一六　札

岡　京　輝

め之部

一六　福　一六　同　一六　長　一六　東　一六　滋　一六　東　一六　佐

島　野　京　賀　京　賀

も之部

一六　小　一六　小　一六　小　一六　小　一六　小　一六　古　一六　古　一六　古　一六　古　一六　古　一六　古　一六　古　一六　深　一六　深

松　松　口　杉　泉　賀　善　賀　合名　善　賀

や之部

一六　貞　一六　良　一六　圭　一六　亦　一六　重　一六　良　一六　兵　一六　貞

二　金　吉　男　助　雄　衛

の之部

一六　岐　一六　同　一六　同　一六　同　一六　東　一六　茨　一六　東　一六　同　一六　栃　一六　森　一六　東　一六　新　一六　大　一六　長　一六　長　一六　福

阜　賀　京　城　京　木　京　葉　島　京　野　潟　阪　野　崎　島

は之部

一六　浦　一六　馬　一六　浦　一六　白　一六　上　一六　上　一六　宇　一六　植　一六　植　一六　内　一六　内

井　野　橋　田　原　野　部　本　木　小　千　竹　山　田

ひ之部

一六　井　一六　宛　一六　彦　一六　芝　一六　午　一六　福　一六　八　一六　代　一六　厚　一六　理

一　郎　イ　郎　郎　助　郎　郎　ヨ　七　吉　助

ふ之部

一六　三　一六　大　一六　門　一六　福　一六　東　一六　五〇

阪　司　井　京

へ之部

一六　藤　一六　藤　一六　藤　一六　藤　一六　田　一六　山　一六　食　一六　嘉　一六　重　一六　右衛　一六　畠

井　淀　兵　衛　夫　門　夫

ほ之部

一六　三　一六　大　一六　門　一六　福　一六　東　一六　埼　一六　東　一六　群　一六　福　一六　東　一六　千　一六　門　一六　同　一六　東　一六　秋　一六　福　一六　東　一六　札

崎　木　京　玉　京　馬　島　京　葉　司　京　田　岡　京　輝

ま之部

一六　東　一六　式　一六　前　一六　増　一六　増　一六　町　一六　町　一六　牧　一六　松　一六　松　一六　松　一六　松　一六　下　一六　信

藤　式　川　田　田　田　田　田　田　野　園　崎　田　名　丸　本　本　利　治

み之部

一六　長　一六　崎　一六　木　一六　京　一六　玉　一六　京　一六　馬　一六　島　一六　京　一六　葉　一六　司　一六　京　一六　田　一六　岡　一六　京　一六　輝

む之部

一六　福　一六　東　一六　千　一六　門　一六　同　一六　東　一六　秋　一六　福　一六　東　一六　札

岡　京　輝

め之部

一六　福　一六　同　一六　長　一六　東　一六　滋　一六　東　一六　佐

島　野　京　賀　京　賀

も之部

一六　小　一六　小　一六　小　一六　小　一六　小　一六　古　一六　古　一六　古　一六　古　一六　古　一六　古　一六　古　一六　深　一六　深

松　松　口　杉　泉　賀　善　賀　合名　善　賀

や之部

一六　貞　一六　良　一六　圭　一六　亦　一六　重　一六　良　一六　兵　一六　貞

二　金　吉　男　助　雄　衛

一〇二三　九　三　六　〇二一六
同同同東長同東京同岡
京野　山

北菊木木木木木木
村地田　本　昭友　村村村村
油　大芳　千　一博光勘久
太　郎鼓光代郎愛衛七治

き之部

九九三三三三一九〇一六
米京神奈川宮甲栃京東熊東
澤郡崎府木都京本京橋

佐佐相堺早早澤澤澤酒坂
藤々良　乙野野山井口
信川　安女辰荒藤
司豊信　あき　矢太三藤
郎吉秀造の奏郎郎松死

み之部

七六〇五〇三一三一三〇
名古屋千葉東大山神奈川形玉東秋東京
水谷千萬吉水谷谷谷原木三三三三宮宮宮崎副安惣清
郎戸藏郎奏吉衛藏郎衛一衛兵兵矢郎

一九二　ゆ之部

千葉行繩賈

三三　千愛東長
清岸江國飛宮そめ健郎

一〇二一　九　三　六　三
同東長栃埼東
京野木玉京

ム六〇　し之部

八五〇　九　三　六　三
同同東大炎北海道
京阪城

已宮右卯市問田貫水
波愛淳太三き
兎之太郎郎三郎を

一六　一　三　三　三
同東長栃埼東
京野本玉京

す之部

一〇一　三　三　三　二
同東長福松佐長
京野島本賀野

足天朔安務松綾赤
立野倉藤役所（株式會社）羽
國忠平忠阿部四宮
藏夫吉晋進郎郎迫

六六　二　二　二　二
山金宮岐甲東兵秋宇都宮栃新同東千
梨澤山阜府京鹿田木渭京葉

阪齋齋齋齋佐佐佐佐佐佐佐佐佐佐佐佐佐佐
本田藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤
高喜右衛佐川政太龜守久雄雄松清兵
太郎衛長佐太郎琴隆郎次作吉夫江衛

七五　二　二　二　二

一三〇	兵庫	品川安太郎
東京	鹿谷益喜	

ひ之部

三	富山	平野勝二
三	東京	平松晃
三三	佐賀	兵助茂次郎
一二	東京	株式會社日比野商店
六	同	取締役日比野房吉
	久	茂榮
六	佐賀	久本泰三郎

も之部

九七六	千葉	茂木七郎右衛門
六	群馬	茂木藏
二〇	東京	茂木庄二郎
三	群馬	茂木久太郎
一六	東京	茂垣勉
五	同	森常八
三	岐阜	森島勘次郎
六	靜岡	森島繁廣
六	福島	諸岡銀作
一〇	靜岡	望月開二郎
三	千葉	望月千代松

せ之部

六	長野	關五助
一	東京	關北溟
七	同	關根仙太郎
三	埼玉	關根温
一〇	新潟	關塚惣吉
一三	埼玉	關口吉三郎
一〇	門司	關谷忠一郎
三	東京	關田彌助
一〇	茨木	關野幸一
三	千葉	瀬尾太郎右衛門
二〇	埼玉	瀬川林平
一三〇	鹿兒島	瀬川幸麿

す之部

二六	栃木	鈴木吉藏
一六	山形	鈴木八勉
一二	東京	鈴木吉藏
一〇	靜岡	鈴木隆晴
三	豐橋	鈴木久吉
三	靜岡	鈴木寅吉
三	同	鈴木松太郎
六	栃木	鈴木延雄
一〇	岩手	鈴木タツ肅
一	東京	鈴木順
五	同	鈴木
五〇	福岡	鈴木三郎
六六	愛知	菅谷平八
二	東京	菅谷浩
一三三	同	菅田英久
六	新潟	杉山保三郎
三二	大阪	杉本平三郎
一〇	東京	杉野與作
三	同	諏訪銀藏
一六	茨城	須藤貞夫
四	新潟	數藤寅藏

二〇、〇〇〇

合計 五百八拾八名

明治三年六月二十五日

社團案議ヶ年臨時

二、條案金調べ、社(料主)

大、初義日興、此益指導

一、第四十一期(自明治五年

南部貿易料友會

料主懇會收錄

挿入文書

一〇六六三五二六三二〇六九七六	千葉岡月千代松	靜福岡島岡銀作郎	靜岐阜島常繁嵯郎
同靜東詳東詳馬京馬京茂茂茂木七郎門	葉岡島月岡代太	福岡島岡繁作郎	岐阜島垣矢郎
三三〇二一六	同	靜豐靜東山栃	靜東京形木
鈴鈴鈴

株主總會決議

一、第四十一期(自昭和貳年拾月壹日至昭和參年參月卅一日)營業報告書、貸借對照表、財産目錄、損益計算書承認ノ件

二、利益金處分ノ件(株主配當年四分)

右原案通リ承認可決

以上

昭和三年六月二十五日

南洋貿易株式會社

切取線

配當金領收書

一金　　株

但南洋貿易株式會社第四十一期株主配當金

(壹株ニ對スル配當金壹圓也)

右正ニ領收候也

昭和　年　月　日

住所

氏名

南洋貿易株式會社御中

(豫而御屆出アル印鑑ト同一ノ印章御捺印被下度候)

マイクロ写真撮影訂正票

訂正の理由	撮影操作誤りの為
訂正結果	直前の 1 コマ取消 コマ再撮影
訂正年月日	平成 17 年 11 月 9 日
このフィルムは上記の理由で取消、又は再撮影し訂正しました。	
撮影責任者	富士写真フイルム株式会社 桃園 芳朗